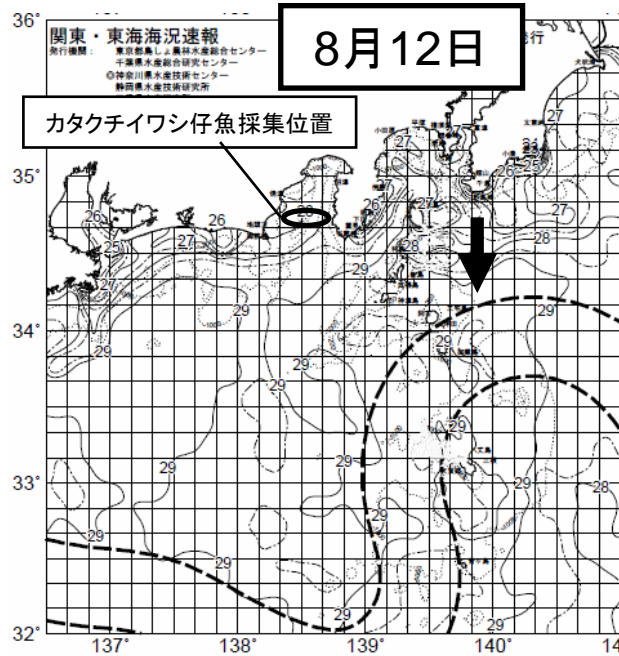


平成25年シラス情報(9)

平成25年8月13日
 静岡県水産技術研究所資源海洋科
 TEL054-627-1817



- 1 黒潮系水の波及や仔魚の採集状況から7月下旬から8月上旬に注目していましたが、依然としてシラス漁況は低調で推移しています。
- 2 8月12日の海況速報を示します(左図)。遠州灘を東に進んでいた黒潮小蛇行の峰は伊豆諸島の東側に位置しています(矢印)。本県沿岸には小蛇行が移動中の7月29日から8月1日にかけて中層に暖水が波及しました。遠州灘ではわずかに漁況が良くなりましたが、駿河湾では低調なままでした。
- 3 8月1日の調査船駿河丸による駿河湾中央のネット採集(左図の黒楕円で採集場所を示す)では、全長モード8mmを中心とするカタクチイワシ仔魚が中心に採集されました(左下図)。しかし、カタクチイワシ採集仔魚数は6月以降、左下図のように少なくなっているため、漁況の回復はしばらくしてからと考えられます。
- 4 FRA-ROMS(水産総合研究センターの海況予測システム)の予測(下図)では、8月下旬には黒潮は本県沿岸から離れて流れるC型となります。しかし、内側反流が発達する(矢印)と予測されており、シラス漁況に関係する可能性があります。

